

# 戦評

## 北海道バスケットボール協会

大会名	第69回北海道道民バスケットボール大会															
平成29年7月17日(月) 12時00分	場所：道立北見体育センター															
勝ちチーム名	—		負けチーム名													
網走クラブ	92	<table border="1"> <tr><td>12</td><td>-</td><td>10</td></tr> <tr><td>30</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>22</td><td>-</td><td>25</td></tr> <tr><td>28</td><td>-</td><td>14</td></tr> </table>	12	-	10	30	-	17	22	-	25	28	-	14	66	名寄 Shining Pillar
12	-	10														
30	-	17														
22	-	25														
28	-	14														

男子Cクラス	女子	3決	準々決勝	準決勝	決勝
<p><b>1P</b>          名寄 Shining Pillar (以下名寄) #5 #7 #8 #12 #18、網走クラブ (以下網走) #8 #9 #11 #14 #17、両チームともマンツーマンでスタート。名寄は3Pシュート中心、網走は#8 #11のポストを起点にインサイドアウト、互いにシュートを打ち合うが両チームとも決まらず点数が伸びない。網走は#8 #11のゴール下で加点し、序盤リードを奪う。インサイドの攻防では網走が優勢に進める。名寄は網走のポストプレイをダブルチームで抑えにかかる。5分過ぎ、名寄の速攻が出だし、追いつく。網走12-10名寄で第1ピリオド終了。</p> <p><b>2P</b>          第2ピリオド立ち上がりから両チームともディフェンスのプレッシャーが増す。網走はシューター#17の3Pでリードを広げるが、名寄は速攻からのレイアップとミドルシュートで追いつがる。網走は第2ピリオドで3本目の3Pを決めるが、名寄も3Pで返す。残り2分のところで網走#15の3Pでこのゲーム始めて10点リード。網走はその後も内外バランスの良い攻めで優勢に進める。網走はブザービーターの3Pも決め、網走42-27名寄で前半終了。</p> <p><b>3P</b>          網走は高さで勝り、安定したディフェンスリバウンドから速攻につなげ、#14が連続でレイアップを決めていく。名寄も飛び込みのオフェンスリバウンドからゴール下で加点するも、網走の速攻が決まり第3ピリオド残り5分で網走が20点差にリードを広げる。名寄は網走センター#11のインサイドをヘルプするが、そこからアウトサイドに振られる展開を止めきれない。残り2分で網走#11が交代でベンチに下がった後、名寄は4本続けて速攻を決め、点差をつめる。網走64-52名寄で終了。</p> <p><b>4P</b>          第4ピリオド出だし、網走#17の3Pが連続で決まる。網走がドライブからのレイアップとミドルシュートで加点する間、名寄はアウトサイドシュートが決まらず攻めて手に苦しい時間帯になる。名寄が残り5分でタイムアウト。名寄はオールコートでマンツーマンプレスを仕掛けるもボールを奪うことができない。終始リバウンドとインサイドで優位にゲームを進めた網走クラブが92-66名寄でCクラス優勝となった。</p>					
記録者	菅野 剛	所属	北見地区強化委員会		